

# LPS4資産分散ファンド (慎重型) (安定重視型) (バランス型) (成長重視型) (積極型) ＜愛称 未来海図＞

追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

## 満期償還 交付運用報告書

第12期 (償還日2021年5月28日)

作成対象期間 (2020年5月29日～2021年5月28日)

	第12期末 (2021年5月28日)				
	LPS4資産分散ファンド(慎重型)	LPS4資産分散ファンド(安定重視型)	LPS4資産分散ファンド(バランス型)	LPS4資産分散ファンド(成長重視型)	LPS4資産分散ファンド(積極型)
償 還 価 額	13,817円67銭	15,887円38銭	18,361円52銭	20,885円14銭	23,342円41銭
純 資 産 総 額	85百万円	71百万円	197百万円	207百万円	192百万円
第12期					
騰 落 率	4.7%	8.6%	12.4%	16.7%	20.8%
分配金 (税込み) 合計	-	-	-	-	-

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しています。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めています。運用報告書(全体版)は、東京海上アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

＜運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法＞

- 右記の＜照会先＞ホームページにアクセス
- ⇒「ファンド情報」から「償還ファンド一覧」を選択
- ⇒対象ファンドを選択
- ⇒「運用報告書」ページから閲覧・ダウンロード

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。さて、「LPS4資産分散ファンド(慎重型)(安定重視型)(バランス型)(成長重視型)(積極型)＜愛称 未来海図＞」は、このたび、2021年5月28日をもって満期償還となりました。

当ファンドは、国内外の複数の資産(日本株式、日本債券、外国株式、外国債券)を主要投資対象とするマザーファンドに分散投資し、各マザーファンドのベンチマークを基本資産配分で組み合わせた指数を合成ベンチマークとし、当該ベンチマークに連動する投資成果を目指して運用を行います。当期についても、この方針に基づき運用を行いました。ここに、当期の運用経過等についてご報告申し上げます。

長年のご愛顧に対し厚くお礼申し上げますと共に、今後とも当社ファンドにつきましてお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

＜照会先＞

- ホームページ

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

- サービスデスク

0120-712-016 受付時間：営業日の9時～17時

### 東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

【本資料の表記について】

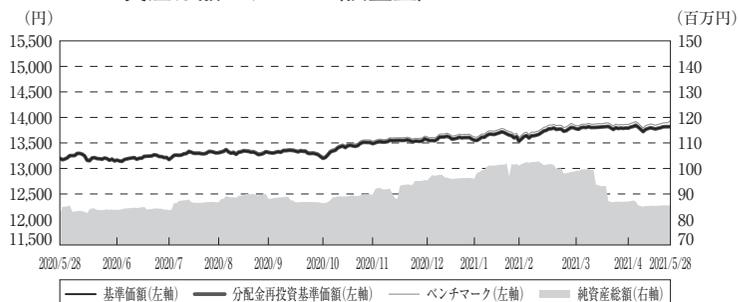
原則、各表・グラフの金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。

運用経過

期中の基準価額等の推移

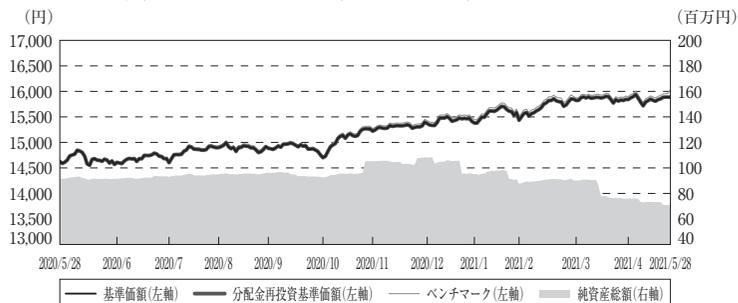
(2020年5月29日～2021年5月28日)

< LPS4資産分散ファンド（慎重型） >



期 首：13,200円  
 期末(償還日)：13,817円67銭  
 (既払分配金(税込み)：-)  
 騰落率：4.7%  
 (分配金再投資ベース)

< LPS4資産分散ファンド（安定重視型） >



期 首：14,627円  
 期末(償還日)：15,887円38銭  
 (既払分配金(税込み)：-)  
 騰落率：8.6%  
 (分配金再投資ベース)

< LPS4資産分散ファンド（バランス型） >



期 首：16,339円  
 期末(償還日)：18,361円52銭  
 (既払分配金(税込み)：-)  
 騰落率：12.4%  
 (分配金再投資ベース)

< LPS4資産分散ファンド（成長重視型） >



期 首：17,894円  
 期末（償還日）：20,885円14銭  
 （既払分配金（税込み）：-）  
 騰 落 率： 16.7%  
 （分配金再投資ベース）

< LPS4資産分散ファンド（積極型） >



期 首：19,322円  
 期末（償還日）：23,342円41銭  
 （既払分配金（税込み）：-）  
 騰 落 率： 20.8%  
 （分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首（2020年5月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) ベンチマークの詳細は11ページをご参照ください。

○基準価額の主な変動要因

【各マザーファンドのベンチマークの騰落率】

	日本株式 TOPIX（東証株価指数）	日本債券 NOMURA - BPI（総合）	外国株式 MSCI コクサイ指数 （円ヘッジなし・円ベース）	外国債券 FTSE世界国債インデックス （除く日本、ヘッジなし・円ベース）
騰落率	23.5%	△0.5%	45.9%	5.9%

プラス要因

- ・米国大統領選挙後の大型財政出動の期待や欧米での新型コロナウイルスワクチン承認による世界的な経済活動正常化への期待を背景に、内外株式市場が上昇したこと

マイナス要因

- ・日銀の金融政策の不透明感や海外の国債利回りの上昇に連動して国債利回りが上昇したこと

## 1万口当たりの費用明細

（2020年5月29日～2021年5月28日）

項目	第12期										項目の概要
	L P S 4資産分散ファンド（慎重型）		L P S 4資産分散ファンド（安定重視型）		L P S 4資産分散ファンド（バランス型）		L P S 4資産分散ファンド（成長重視型）		L P S 4資産分散ファンド（積極型）		
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	
(a) 信託報酬	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 *委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価 *購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 *運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	95	0.709	107	0.709	122	0.709	135	0.709	148	0.709	
(販売会社)	(44)	(0.330)	(50)	(0.330)	(57)	(0.330)	(63)	(0.330)	(69)	(0.330)	
(受託会社)	(44)	(0.330)	(50)	(0.330)	(57)	(0.330)	(63)	(0.330)	(69)	(0.330)	
(受託会社)	(7)	(0.049)	(7)	(0.049)	(8)	(0.049)	(9)	(0.049)	(10)	(0.049)	
(b) 売買委託手数料	0	0.002	1	0.004	1	0.006	1	0.007	2	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 *売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.001)	(0)	(0.002)	(0)	(0.002)	(1)	(0.003)	(1)	(0.004)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	(0)	(0.002)	(1)	(0.003)	(1)	(0.004)	(1)	(0.005)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	0	0.002	0	0.003	1	0.004	1	0.005	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 *有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	(0)	(0.002)	(0)	(0.003)	(1)	(0.004)	(1)	(0.005)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.017	3	0.020	4	0.023	5	0.026	6	0.028	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 *保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 *監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 *その他は、信託事務等に要する諸費用
(保管費用)	(1)	(0.006)	(1)	(0.009)	(2)	(0.012)	(3)	(0.015)	(4)	(0.017)	
(監査費用)	(1)	(0.011)	(2)	(0.011)	(2)	(0.011)	(2)	(0.011)	(2)	(0.011)	
(その他)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	(0)	(0.000)	
合 計	97	0.729	111	0.735	127	0.741	142	0.746	157	0.751	
期中の平均基準価額	L P S 4資産分散ファンド(慎重型)		L P S 4資産分散ファンド(安定重視型)		L P S 4資産分散ファンド(バランス型)		L P S 4資産分散ファンド(成長重視型)		L P S 4資産分散ファンド(積極型)		
	13,419円		15,112円		17,140円		19,079円		20,917円		

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

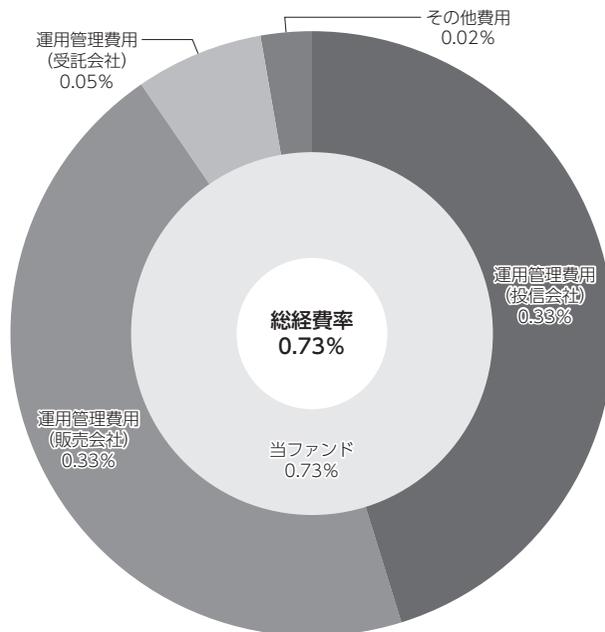
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ＜LPS4資産分散ファンド（慎重型）＞

### （参考情報）

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

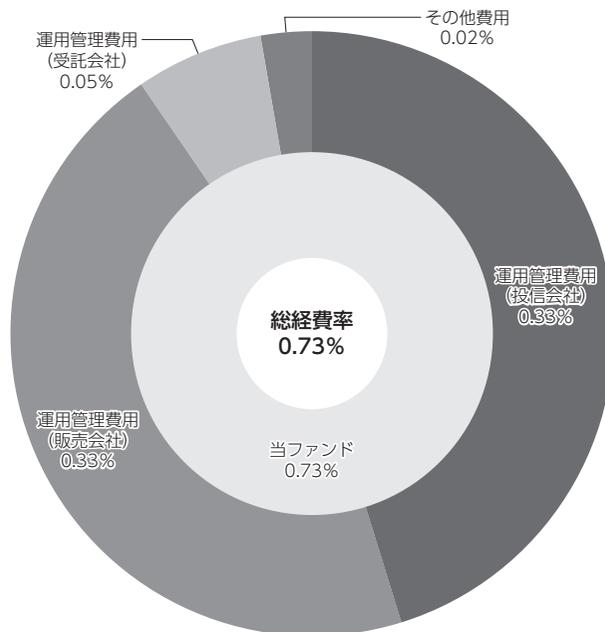
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ＜LPS4資産分散ファンド（安定重視型）＞

### （参考情報）

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

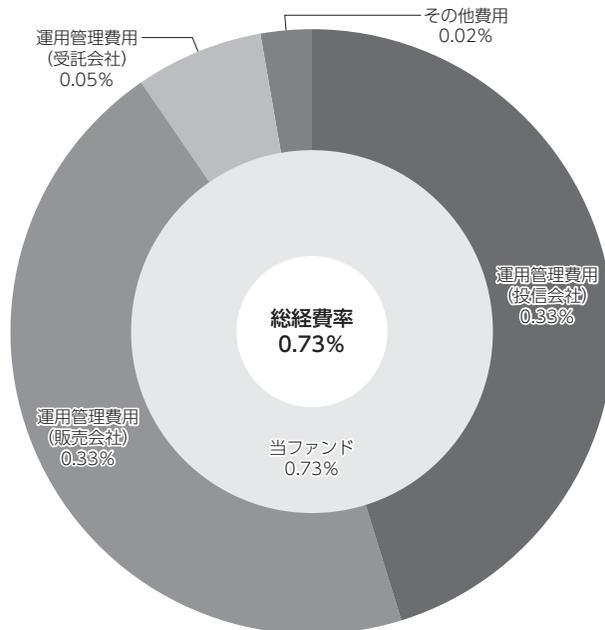
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## < LPS4資産分散ファンド（バランス型） >

### （参考情報）

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

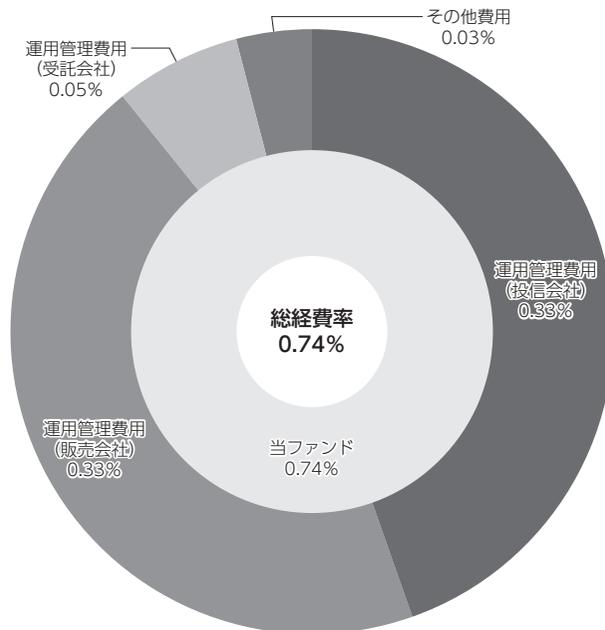
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ＜LPS4資産分散ファンド（成長重視型）＞

### （参考情報）

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

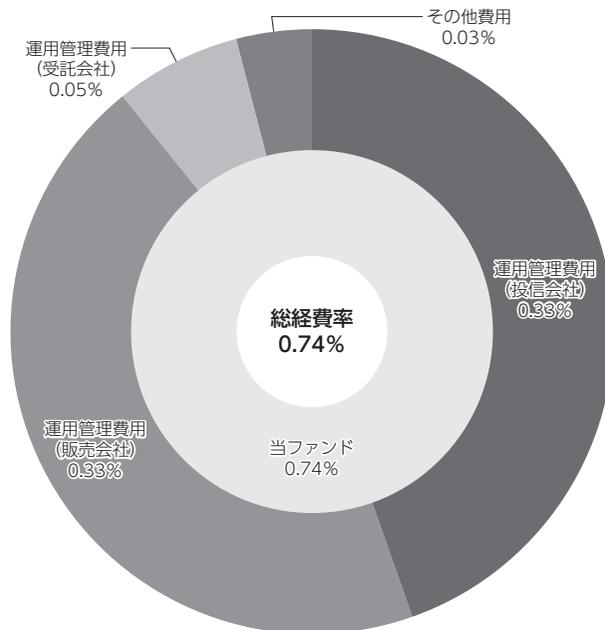
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ＜LPS4資産分散ファンド（積極型）＞

### （参考情報）

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

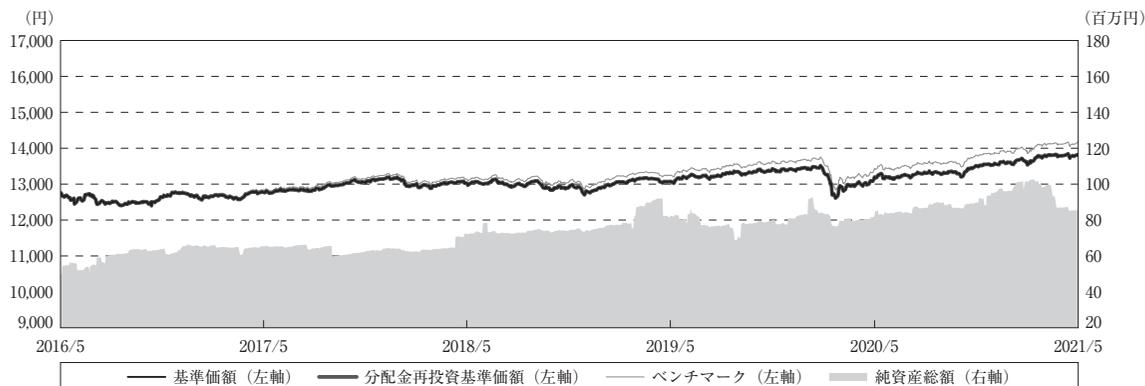
(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

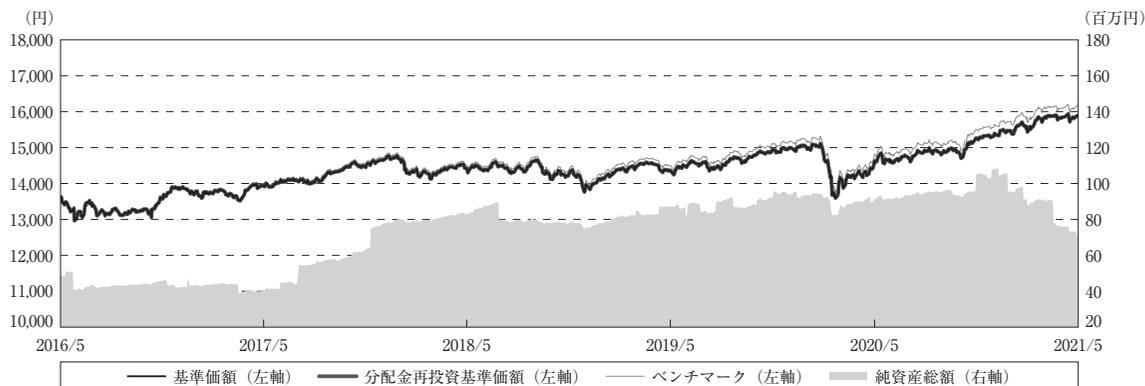
(2016年5月31日～2021年5月28日)

## ＜L P S 4資産分散ファンド（慎重型）＞



	2016年5月30日 決算日	2017年5月29日 決算日	2018年5月28日 決算日	2019年5月28日 決算日	2020年5月28日 決算日	2021年5月28日 償還日
基準価額 (円)	12,729	12,771	13,026	13,079	13,200	13,817.67
期間分配金合計 (税込み) (円)	-	0	0	0	0	-
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	0.3	2.0	0.4	0.9	4.7
ベンチマーク騰落率 (%)	-	0.8	2.4	0.9	1.4	5.6
純資産総額 (百万円)	49	65	72	82	82	85

## ＜L P S 4資産分散ファンド（安定重視型）＞



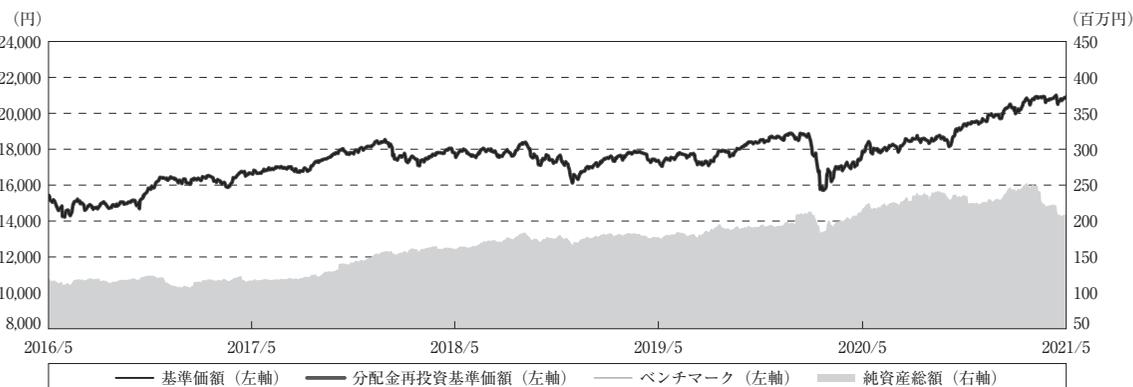
	2016年5月30日 決算日	2017年5月29日 決算日	2018年5月28日 決算日	2019年5月28日 決算日	2020年5月28日 決算日	2021年5月28日 償還日
基準価額 (円)	13,587	13,928	14,423	14,372	14,627	15,887.38
期間分配金合計 (税込み) (円)	-	0	0	0	0	-
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	2.5	3.6	△ 0.4	1.8	8.6
ベンチマーク騰落率 (%)	-	2.9	3.8	0.0	2.1	9.6
純資産総額 (百万円)	48	40	83	87	91	71

< LPS4資産分散ファンド（バランス型） >



	2016年5月30日 決算日	2017年5月29日 決算日	2018年5月28日 決算日	2019年5月28日 決算日	2020年5月28日 決算日	2021年5月28日 償還日
基準価額 (円)	14,536	15,354	16,134	15,927	16,339	18,361.52
期間分配金合計 (税込み) (円)	-	0	0	0	0	-
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	5.6	5.1	△ 1.3	2.6	12.4
ベンチマーク騰落率 (%)	-	5.8	5.2	△ 1.1	2.7	13.5
純資産総額 (百万円)	118	130	161	184	195	197

< LPS4資産分散ファンド（成長重視型） >



	2016年5月30日 決算日	2017年5月29日 決算日	2018年5月28日 決算日	2019年5月28日 決算日	2020年5月28日 決算日	2021年5月28日 償還日
基準価額 (円)	15,351	16,639	17,799	17,375	17,894	20,885.14
期間分配金合計 (税込み) (円)	-	0	0	0	0	-
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	8.4	7.0	△ 2.4	3.0	16.7
ベンチマーク騰落率 (%)	-	8.3	6.9	△ 2.3	2.9	18.0
純資産総額 (百万円)	118	117	161	177	218	207

## ＜LPS4資産分散ファンド（積極型）＞



	2016年5月30日 決算日	2017年5月29日 決算日	2018年5月28日 決算日	2019年5月28日 決算日	2020年5月28日 決算日	2021年5月28日 償還日
基準価額 (円)	16,135	17,878	19,419	18,734	19,322	23,342.41
期間分配金合計 (税込み) (円)	-	0	0	0	0	-
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	10.8	8.6	△ 3.5	3.1	20.8
ベンチマーク騰落率 (%)	-	10.6	8.4	△ 3.7	2.8	22.1
純資産総額 (百万円)	121	131	184	162	181	192

## グラフに対する注記

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2016年5月30日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

## 表に対する注記

- (注) 騰落率は1年前の決算当日との比較です。

## ●ベンチマークに関して

ベンチマークは、TOPIX（東証株価指数）、NOMURA-BPI（総合）、MSCIコクサイ指数（円ヘッジなし・円ベース）、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）を基本資産配分で組み合わせた合成指数です。基準価額は対顧客電信売買相場の仲値（TTM）を用いて計算しているため、MSCIコクサイ指数は、基準日前日のMSCIコクサイ指数（米ドルベース）を基準日のTTMで委託会社が円換算したもの、FTSE世界国債インデックスは、FTSE世界国債インデックス（国内投信用）を使用しています。

各ファンドの決算日時点の基本資産配分は14ページをご参照ください。

## 投資環境

（2020年5月29日～2021年5月28日）

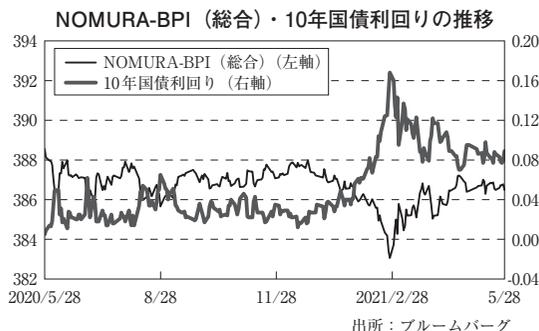
## 【日本株式市況】

期初、主要各国の大規模な金融緩和や経済対策により国内株式市場は上昇して始まりました。その後、米国大統領選挙を控えて方向感を欠く局面が続きましたが、米国大統領選挙後は大型の財政出動への期待が高まったことや、欧米で新型コロナウイルスワクチンが承認され、世界的に経済活動正常化への期待が高まったことから、国内株式市場は上昇しました。期末にかけては、東京都などで再び緊急事態宣言が発令されたことなどから、若干弱含みましたが、期初から上昇した水準で期を終えました。



## 【日本債券市況】

期初から狭いレンジ内で推移していた10年国債利回りは、2021年1月以降、日銀金融政策の不透明感や主要各国の国債利回りの上昇に連動して上昇しました。3月の日銀金融政策決定会合後は、緩和的な金融政策が継続するとの見方が大勢を占めたことから10年国債利回りは低下基調となりましたが、期初から上昇した水準で期を終えました。



### 【外国株式市況】

期初、主要各国の金融緩和策および景気刺激策の発表や、経済活動再開による景気回復期待から外国株式市場は上昇しました。その後も、新型コロナウイルスワクチン開発の進展やバイデン米政権による大規模な財政支援策の成立などから外国株式市場は上昇基調で推移して期を終えました。

MSCIコクサイ指数（円ヘッジなし・円ベース）の推移



(注) グラフの値は、基準日前日のMSCIコクサイ指数（米ドルベースを基準日のTTMで委託会社が円換算したもの）です。

### 【外国債券市況】

主要各国の国債利回りは、新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、FRB（米連邦準備制度理事会）が大規模な金融緩和策を講じたことなどを背景に低水準での推移が続きました。バイデン米政権誕生以降は、大規模な財政支援策の実現やワクチン普及の進展による景気回復期待などを背景に主要各国の国債利回りは上昇しました。期末にかけて、FRBが物価上昇は一時的との認識を改めて示したことから主要国の国債利回りは小幅に低下しましたが、期初から上昇した水準で期を終えました。

FTSE世界国債インデックス  
（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の推移



(注) グラフの値は、FTSE世界国債インデックス（国内投信用）です。  
出所：ブルームバーグ

### 【為替市況】

米ドル円為替レートは、期前半は円高基調が続いたものの、期後半は米国での大規模な財政支援策などを背景に米国債利回りが上昇したことから円安米ドル高が進行し、期初から円安米ドル高で期を終えました。

## ポートフォリオについて

（2020年5月29日～2021年5月28日）

## ＜LPS4資産分散ファンド（慎重型）（安定重視型）（バランス型）（成長重視型）（積極型）＞

当ファンドの運用は主要4資産のインデックスマザーファンドを以下の「基本資産配分」を基準に、一定の範囲（±5%）に変動幅を抑制するように運用しました。具体的には、毎月初に基本資産配分からの乖離分を戻すリバランスを行いました。

## 【基本資産配分】

	TMA日本株 TOPIX マザーファンド	TMA日本債券 インデックス マザーファンド	TMA外国株式 インデックス マザーファンド	TMA外国債券 インデックス マザーファンド
（慎重型）	11%	70%	7%	12%
（安定重視型）	18%	54%	12%	16%
（バランス型）	25%	38%	16%	21%
（成長重視型）	33%	27%	22%	18%
（積極型）	41%	19%	27%	13%

## ＜TMA日本株TOPIXマザーファンド＞

ベンチマークであるTOPIX（東証株価指数）に連動する投資成果を目指して運用しました。当期の基準価額は、主要各国の財政出動期待や世界的な経済活動正常化への期待などを背景に26.0%上昇し、株式の配当収益などの要因を除くとベンチマークにほぼ連動する値動きとなりました。

## ＜TMA日本債券インデックスマザーファンド＞

ベンチマークであるNOMURA-BPI（総合）に連動する投資成果を目指して運用しました。当期の基準価額は、国債利回りが小幅に上昇したことなどから0.6%下落し、ベンチマークにほぼ連動する値動きとなりました。

## ＜TMA外国株式インデックスマザーファンド＞

ベンチマークであるMSCIコクサイ指数（円ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用しました。当期の基準価額は、主要各国の金融緩和策および景気刺激策の発表や経済活動再開による景気回復期待などを背景に45.2%上昇し、ベンチマークにほぼ連動する値動きとなりました。

## ＜TMA外国債券インデックスマザーファンド＞

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用しました。当期の基準価額は、円安の進行から5.8%上昇し、ベンチマークにほぼ連動する値動きとなりました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

（2020年5月29日～2021年5月28日）

当ファンドは、各マザーファンドのベンチマークを基本資産配分で組み合わせた指数を合成ベンチマークとし、当該ベンチマークに連動する投資成果を目指します。

グラフは期中の基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

各ファンドの騰落率は、次表の通りベンチマークにおおむね連動しました。

## 【各ファンドとベンチマークの騰落率】

	LPS4資産分散ファンド （慎重型）	LPS4資産分散ファンド （安定重視型）	LPS4資産分散ファンド （バランス型）	LPS4資産分散ファンド （成長重視型）	LPS4資産分散ファンド （積極型）
ファンド	4.7%	8.6%	12.4%	16.7%	20.8%
ベンチマーク	5.6%	9.6%	13.5%	18.0%	22.1%

## （主な差異要因）

## プラス要因

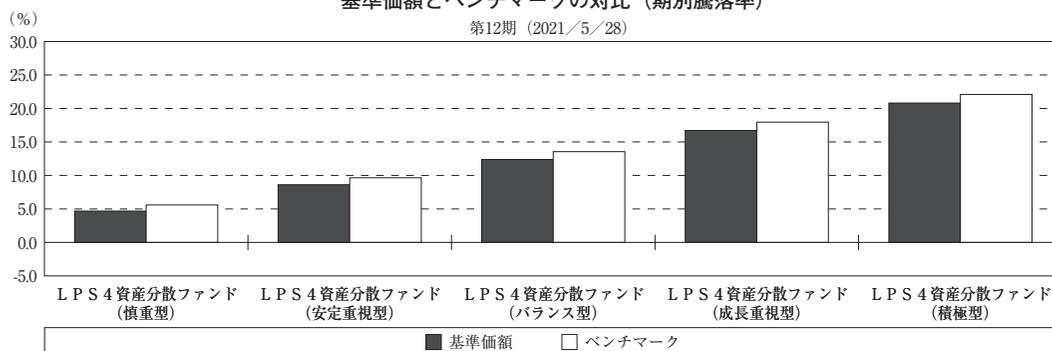
- ・マザーファンドにおける配当等収益

## マイナス要因

- ・信託報酬などのコスト
- ・マザーファンドにおける取引コストや配当課税の影響

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）

第12期（2021/5/28）



（注）ベンチマークの詳細は11ページをご参照ください。

## 分配金

（2020年5月29日～2021年5月28日）

該当事項はありません。

当ファンドは、2021年5月28日をもちまして償還となりました。最後に、受益者の皆さまのご愛顧に心よりお礼を申し上げますとともに、今後とも当社ファンドにつきまして一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## お知らせ

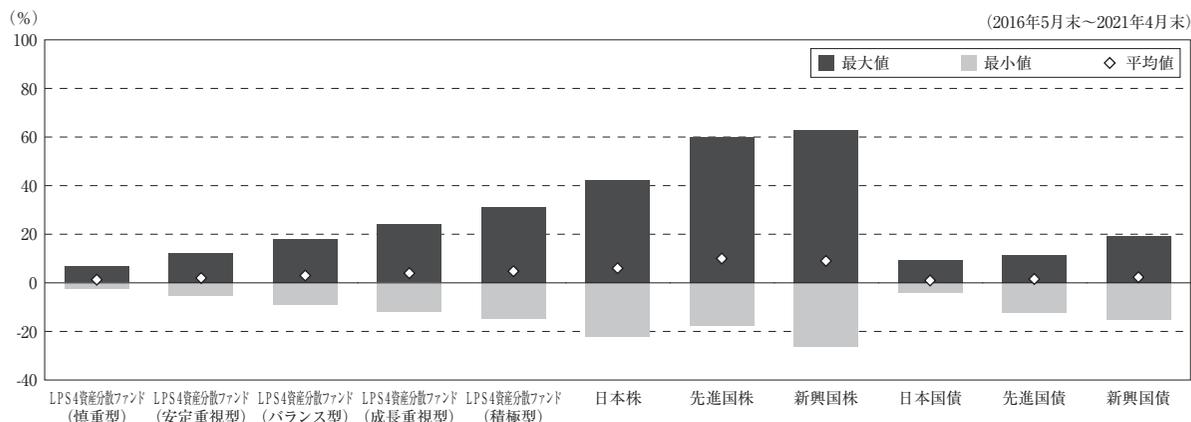
該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／インデックス型 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2009年9月2日から2021年5月28日	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要投資対象	LPS4資産分散ファンド (慎重型) (安定重視型) (バランス型) (成長重視型) (積極型)	「TMA日本株TOPIXマザーファンド」、「TMA日本債券インデックスマザーファンド」、「TMA外国株式インデックスマザーファンド」、「TMA外国債券インデックスマザーファンド」を主要投資対象とします。
	TMA日本株TOPIXマザーファンド	東京証券取引所第一部上場株式
	TMA日本債券インデックスマザーファンド	わが国の公社債
	TMA外国株式インデックスマザーファンド	外国の株式
	TMA外国債券インデックスマザーファンド	外国の公社債
運用方法	主として、国内外の複数の資産(日本株式、日本債券、外国株式、外国債券)を主要投資対象とするマザーファンドに分散投資します。各ファンドの運用は、基本資産配分を基準に、原則として一定の範囲内(±5%)に変動幅を抑制します。基本資産配分は原則として、年1回見直し、委託会社が必要と判断した場合には、変更することがあります。なお、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
分配方針	毎決算時に、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

## （参考情報）

### ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	LPS4資産分散ファンド (慎重型)	LPS4資産分散ファンド (安定重視型)	LPS4資産分散ファンド (バランス型)	LPS4資産分散ファンド (成長重視型)	LPS4資産分散ファンド (積極型)	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	6.7	12.3	18.0	24.2	30.9	42.1	59.8	62.7	9.3	11.4	19.3
最小値	△ 2.5	△ 5.2	△ 8.9	△ 12.0	△ 14.8	△ 22.0	△ 17.5	△ 26.1	△ 4.0	△ 12.3	△ 15.0
平均値	1.3	2.0	3.0	4.0	4.8	6.0	10.0	9.0	1.0	1.6	2.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2016年5月から2021年4月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものであり、騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### 《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX（東証株価指数）（配当込み）

先進国株：MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA - BPI（国債）

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

## 当ファンドのデータ

## ○LPS4資産分散ファンド（慎重型）

## 組入資産の内容

（2021年5月28日現在）

2021年5月28日現在、有価証券等の組入れはありません。

## 純資産等

項 目	第12期末(償還日)
	2021年5月28日
純資産総額	85,557,989円
受益権総口数	61,919,242口
1万口当たり償還価額	13,817円67銭

\*期中における追加設定元本額は34,242,754円、同解約元本額は34,716,166円です。

## ○LPS4資産分散ファンド（安定重視型）

## 組入資産の内容

（2021年5月28日現在）

2021年5月28日現在、有価証券等の組入れはありません。

## 純資産等

項 目	第12期末(償還日)
	2021年5月28日
純資産総額	71,003,394円
受益権総口数	44,691,700口
1万口当たり償還価額	15,887円38銭

\*期中における追加設定元本額は22,592,493円、同解約元本額は40,527,329円です。

## ○LPS4資産分散ファンド（バランス型）

## 組入資産の内容

（2021年5月28日現在）

2021年5月28日現在、有価証券等の組入れはありません。

## 純資産等

項 目	第12期末(償還日)
	2021年5月28日
純資産総額	197,773,799円
受益権総口数	107,711,000口
1万口当たり償還価額	18,361円52銭

\*期中における追加設定元本額は46,719,700円、同解約元本額は58,659,027円です。

## 当ファンドのデータ

### ○LPS4資産分散ファンド（成長重視型）

#### 組入資産の内容

（2021年5月28日現在）

2021年5月28日現在、有価証券等の組入れはありません。

#### 純資産等

項目	第12期末(償還日)
	2021年5月28日
純資産総額	207,603,628円
受益権総口数	99,402,577口
1万口当たり償還価額	20,885円14銭

\*期中における追加設定元本額は46,704,276円、同解約元本額は69,341,732円です。

### ○LPS4資産分散ファンド（積極型）

#### 組入資産の内容

（2021年5月28日現在）

2021年5月28日現在、有価証券等の組入れはありません。

#### 純資産等

項目	第12期末(償還日)
	2021年5月28日
純資産総額	192,498,520円
受益権総口数	82,467,299口
1万口当たり償還価額	23,342円41銭

\*期中における追加設定元本額は49,578,896円、同解約元本額は61,000,948円です。

※主要投資対象のマザーファンドの直近の計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）に記載しています。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

### ○TOPIX(東証株価指数)(配当込み)

TOPIXは東京証券取引所が発表している東証市場第一部全銘柄の動きを捉える株価指数です。TOPIXの指数値および商標は、東京証券取引所の知的財産であり、TOPIXに関するすべての権利およびノウハウは東京証券取引所が有します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、公表の停止、TOPIXの商標の変更、使用の停止を行う場合があります。

### ○MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)

MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)とは、MSCI社が発表している日本を除く主要先進国の株式市場の動きを捉える代表的な株価指標です。同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社は当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI社が発表している新興国の株式市場の動きを捉える代表的な指標です。同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社は当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

### ○NOMURA-BPI(国債)

NOMURA-BPI(国債)は、野村證券が公表する日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI(国債)に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券に帰属します。

### ○FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

東京海上アセットマネジメント  
YouTube公式チャンネル

ファンド・マーケット関連動画などを公開しています。

